

# 聖母の小さな学校 通信

第93号  
2014年  
5月1日発行  
聖母の小さな学校

一歩踏み出した社会で、より深く自分の特徴をつかもう！

山々の緑も日増しに色濃く、風薫る5月になりました。平素は聖母の小さな学校の教育に一方ならぬご協力をいただき、本当にありがとうございます。

今、学校では、この爽やかな日々、生徒たちも今までしたことのない山仕事などを体験し、芽吹き始めた雑木林の中で思い切り体を動かし、心も爽快になり、「疲れる」→「休養する」という、心身ともにめりはりのある日々を過ごしています。高校生活を始めた4名の卒業生は、それぞれの体験を通して社会を広げています。特に、高校と並行して聖母にも通っている生徒は、その都度、自分自身の課題をつかみ、丁寧に成長しているのが見えます。そのことを通して、自分自身が不登校だったことの意味をつかみ、価値を見出すことなのでしょう。



4月は普通の行事や学習計画の他に、国際理解のための「インド月間」として、インドの歴史、年中行事、社会情勢、食文化について学びました。「本当のカレー（インドには、カレーという料理はないそうですが）」を作りたいと考え、いろいろ調べました。インド大使館や領事館、神戸のインド料理店に問い合わせ、舞鶴市の国際交流課にも力添えをいただき、本当のインドのカレーを作ることができました。「これが、カレー——なのだ!!」異文化を体験した瞬間でした。もっと知りたい、もっと行動したい、という意思や意欲が表れました。生徒たちは、電話は苦手です。話すことも苦手です。しかし、話す内容をあらかじめまとめ、ノートに書いて、勇気をふりしぼって真剣で電話をかけ、メールではできない人間同士の「生」の体験をしました。小さなことですが、良い学びができました。今月もよろしくお願ひいたします。

## <今月の主な行事>

- 7日(水) ハイキング
- 8日(木)・27日(火) 茶道教室
- 13日(火)・20日(火) 中国語教室
- 14日(水) 陶芸教室
- 16日(金) こひつじの苑舞鶴ボランティア
- 23日(金) 月例保護者会 19:30~  
(どなたでも参加できます)

